

須坂市福島町第六番組道祖神文書目録と目録作成について

- 1 当「福島町第六番組道祖神」について『須坂市文化財 仏像 民間信仰編』〈須坂市教育委員会昭和 34 年刊〉の調査報告記録には記載がない。今回初出の記録である。
- 2 福島町の道祖神祭は、現在「農家組合」が中心になって、7ヶ所で行われている。道祖神祠碑は確認されていないが二箇所あるという。六番組は現在の福島町横町のひとつの組であるが、管理する道祖神祠碑はもっていない。
- 3 六番組道祖神講の記録綴りは、桐箱「永久保存 道祖神祭 第六番」に納められ大切に保管されてきていた。
- 4 記録綴り「道祖神祭」は年次毎に、横帳の和紙に記載されて、数年ごと括って束にしてある。目録は束を一点として目録化した。(総史料点数:総資料番号 11 点)
- 5 道祖神祭の初出の記録は、「嘉永二年酉正月十五日」で、この年に講が始まったのか、それ以前からあったのかは不明であるが、ここでは記録上から嘉永二年に講が始まったと解しておく。
- 6 六番組の道祖神講記録は、嘉永二年から毎年記録綴られているが、昭和 20 年から昭和 25 年の間の記録を欠く。
この間の事情は「終戦のため昭和貳拾年度より昭和貳拾五年度までは、農事実行組合長宅に於て、道祖神祭・山ノ神祭を実施せり この二ツの祭りは農家組合の年度惣会と同日行ふ」〈目録 054-4〉によるものである。
- 7 平成 19 年度以降の記録も欠くが、これは別途保管されているものと推察する。
- 8 資料目録の作成にあたっては史料活用の便を考慮して、次のようにした。
 - (1) 史料名は、原則として史料中に記載された表題を記載したが、無表題・欠落史料については()を用いて仮表題で掲げた。
 - (2) 史料形態については、横帳を横と略記した。
- 9 本史料目録は、福島町第六番組道祖神講(農家組合)のご理解とご協力を得て、須坂市誌編さん室の下記専門員が担当して作成した。

目録作成 涌井二夫
編さん担当 青木廣安・丸山文雄

2012年2月8日

須坂市誌編さん室